

日本ピア・サポート学会 北海道支部

第19回ピア・サポートトレーナー 養成ワークショップ

2025年1月7日(火)～8日(水)

参加者募集中

コロナ禍を経て、それぞれの現場で奮闘している様々な分野の皆様に、敬意を表します。

学校現場では、互いに支援し合い、好ましい人間関係をつくる「ピア・サポート」の導入が強く叫ばれています。このワークショップでは、日本ピア・サポート学会認定「ピア・サポートトレーナー」資格取得認定規定に基づいたカリキュラムを、2日間にわたり行います。ピア・サポート概論からピア・サポートトレーニング、実際のサポート活動、マネジメント等を系統的に学ぶことができます。

修了後は、要件を満たすことで、日本ピア・サポート学会認定ピア・サポートトレーナーの資格申請をすることができます（必ず申請しなければならないということでは、ありません）。

人間関係づくりの指導に関心がある方、学級経営にピア・サポートを活用したい方、職場でピア・サポートを取り入れたい方など、どなたでも受講できます。どうぞ、お気軽にご参加ください。感染対策に十分留意して、お待ちしております。

※北海道支部主催のこのワークショップには、これまでに、管理職を含む多数の教員や教育委員会職員、スクールカウンセラー、保健師、病院心理職、会社員、学童保育指導員等の様々な分野の方が、多数参加されております。

- 1 日 時 2025年 1月7日(火) 9:15～18:25
1月8日(水) 9:15～15:50
- 2 場 所 北海道立道民活動センター「かでる2・7」520 研修室(札幌市中央区北2西7)
(地下歩行空間から北1条地下駐車場連絡口を通り1番出口から徒歩4分)
- 3 講 師 三枝 由佳里(日本ピア・サポート学会理事・研究調査委員、ピア・サポートコーディネーター、大阪市立海老江東小学校校長)
長野 喜美子(日本ピア・サポート学会北海道支部長、ピア・サポートコーディネーター、北海道公立学校スクールカウンセラー)
森 美絵子(日本ピア・サポート学会北海道支部副支部長、ピア・サポートコーディネーター、函館市立桔梗小学校教諭)
塩見 浩二(ピア・サポートコーディネーター、北海道遠別農業高等学校教諭)

- 4 参加費用 一般受講者は15,000円。学生は12,000円。支部会員で再受講者は7000円。
(申込受付後に振込先等をお知らせいたします。)

- 5 申込先 右記のQRコードまたは下記のURLからお願いします。

<https://x.gd/IRKuz>

※PDFファイルを受信できるメールアドレスを、お知らせください。

※事務局からのメールを受信できるように、jpsa.hokkaido@gmail.comを受信できる設定にしてください。



- 6 締めきり 12月20日(金)まで

- 7 お問い合わせ 日本ピア・サポート学会北海道支部事務局: jpsa.hokkaido@gmail.com
日本ピア・サポート学会北海道支部ホームページ <http://peerkita.net/hokkaido/>

<裏面もご覧ください>

★北海道支部 第19回ピア・サポートトレーナー養成ワークショップ

<1日目>

令和7年1月7日(火)

時 間		領 域	講義内容	講師
9:15～ 9:30	15	開講式	オリエンテーション アンケート記入	事務局
9:35～10:35	60	講義1 ピア・サポート概論	定義、歴史、今日的意義、他	三枝
10:45～11:55	70	講義2 アイスブレーキング 他者への関心・自己理解他者理解		長野 (岸)
(50分)		(昼食＝各自ご持参ください)		
12:45～13:55	70	講義2 コミュニケーションスキル	講義と演習5, 6, 7, 8	長野
14:05～15:05	60	講義3 課題解決技法Ⅰ	講義と演習9	三枝
15:15～16:35	80	講義4 課題解決技法Ⅱ	講義と演習 10	三枝
16:45～17:45	60	実践者からの発表	八雲町立熊石中学校 石井美香 北海道富川高等学校 嶋田 奨	
17:55～18:25	30	講義5 トレーニングの基本と留意点	講義	塩見

<2日目>

令和7年1月8日(水)

時 間		領 域	講義内容	
9:15～ 9:30	15	オリエンテーション	1日目の振り返りと2日目の目的	事務局
9:35～10:40	65	講義6 児童生徒のサポート活動づくり	講義と演習 11, 12, 13	森
10:50～11:50	60	講義7 サポート活動の事前・事後	講義と演習 14, 15	森
(50分)		(昼食＝各自ご持参ください)		
12:40～13:20	40	講義8 プログラム導入のデザイン	講義と演習 16, 17	森
13:30～14:40	70	フリーディスカッション	グループと全体でのディスカッション	森 (菅原)
14:50～15:30	40	講義9 プログラムの評価	講義	長野
15:40～15:50	10	閉講式	修了書の配布 アンケートの案内	事務局

※昼食休憩時間は50分ですので、各自で昼食をご持参することをお勧めします。

★用語説明

- ピア・サポート (Peer Support) 子どもたち同志で支援することができる力をトレーニングやサポート活動を通じて育成し、思いやりあふれる学校風土を醸成していく教育活動
- ピア・サポーター (Peer Supporter) ピア・サポート活動のトレーニングを受けた児童・生徒・学生
- ピア・サポートトレーナー (Peer Support Trainer) サポーターとなる子どもをトレーニングする教師
- ピア・サポートコーディネーター (Peer Support Coordinator) トレーナーを養成するスーパーバイザー

★ワークショップ修了後のピア・トレーナー資格認定申請手続きについて

1. 日本ピア・サポート学会に入会していること(入会金 3,000 円 年会費 5,000 円)
2. 養成研修修了証明書(今回のWS)を添付して申請書を提出すること(審査料 5,000 円)
3. カウンセリングに関する研修歴が 24 時間以上あること(研修証明書の写しを提出)
4. ピア・サポートに関する実践レポートを提出すること(A4用紙に 4 枚程度)
5. トレーナー資格は 5 年後に更新手続きをしなければ失効します